

東濃牧場だより

平成30年3月20日

牧場はすっかり春模様



先月号の牧場だよりでは雪景色の牧場を紹介しました。今年の冬は雪が少なかったのですが、寒い日が続き、春が待ち遠しく感じていました。3月中旬頃から日中の気温が上昇し始め、放牧地も緑が芽吹きだしました。牧場でもそろそろ春の農場作業準備に取り掛かっているところです。

今年度の東濃牧場への乳用子牛導入頭数や、初妊牛譲渡頭数は裏面に記載しましたが、導入・譲渡頭数ともほぼ目標頭数に達することができました。今後とも優秀で健康な初妊牛を譲渡できるように職員一同頑張ります。平成30年度もよろしくお願いいたします。

乳用子牛の人工授精、受精卵移植の希望について

導入した子牛の人工授精、受精卵移植の希望については導入時や繁殖適齢時に皆様方の希望を伺っています。下記のような方法でAI、ETを実施しています。希望の変更等がありましたらお気軽に牧場まで連絡してください。

東濃牧場の人工授精、移植の進め方 平成29年4月1日現在

	表示	精液、受精卵の種類	備考
1	和公ET	公社(飛騨牧場)和牛受精卵	受胎した場合、評価価格+42,000円
2	和農ET	農家和牛受精卵	受胎した場合、評価価格+17,000円
3	ホル畜ET	畜産研究所酪農部雌雄判別受精卵	受胎した場合、評価価格+42,000円
4	ホル公判AI	公社(東濃牧場)所有判別精液	受胎した場合、評価価格+10,000円

	初回は、人工授精	再度発情が来たら	3回目はずべて
1	和公ET	ホル公判AI	F1
2	和公ET	F1	F1
3	和農ET	ホル公判AI	F1
4	和農ET	F1	F1
5	ホル畜ET	ホル公判AI	F1
6	ホル畜ET	F1	F1
7	ホル公判AI	F1	F1
8	F1	F1	F1

「東濃まきば館」営業開始します

冬期休業していました東濃まきば館は平成30年3月24日(土)から営業開始します。

(子牛の上牧については、牧場携帯電話 090-4166-2233 または牧場電話 0573-56-2737 にご連絡下さい。

1. 乳用雌子牛の導入状況

年度別導入状況

	H30年2月	H29年2月	H28年2月
年間目標頭数	400頭	400頭	380頭
子牛導入頭数	49頭	45頭	31頭
4月～ 累計頭数 対目標頭数比	383頭 95.7%	380頭 95.0%	346頭 91.0%

2月購入(平均) : 50日齢、体重76kg、71,875円

2. 初妊牛の譲渡状況

初妊牛(妊娠後約6.5ヶ月令腹)を平均価格48.9万円(H30年2月譲渡)で販売しています。

	体重(kg)	体高(cm)
東濃牧場譲渡牛(H30年2月:21月齢)	516	143
標準発育値(22ヶ月齢)	514	135.6

年度別譲渡状況

	H30年2月	H29年2月	H28年2月
年間目標頭数	366頭	360頭	360頭
譲渡頭数	29頭	24頭	21頭
4月～ 累計頭数 対目標頭数比	323頭 88.2%	321頭 89.1%	338頭 93.8%

3. 譲渡価格について

2月の北海道市況について、ホクレンの平均価格は、1,009千円(前月比117千円高)となっています。

(東濃牧場の2月平均譲渡価格:489千円)

